

読みたい聴きたい

福岡市内の書店『ブックスキューブリック』のオーナー・大井実さんに、毎回テーマに沿った本と音楽を紹介していただきます。

ジャンルを超えて楽しめる作品にぜひ、触れてみてください。

撮影／スタジオパッション

ココロに、 ウツクシク

(酒井駒子の世界)

内相的な少女の世界を詰め込んだ、切なくてあつたかい、不思議な作品です。

イラストレーターで絵本作家の酒井駒子が、注目を集めています。朝日新聞で連載されている川上弘美の小説のイラスト、恩田陸や角田光代などの本の装丁、雑誌の表紙…。その仕事は多岐にわたり、彼女の名前は知らずとも、書店や新聞などで、目にしたことがあるのではないでしょうか。

黒を基調とした背景の中で、草花に触れたり、鳥と戯れる少女の絵が印象的な彼女の作品は、強さとしなやかさがあります。

今回ご紹介する一冊は、彼女の子ども時代の記憶をカタチにした

絵本『BとIとRとD』。友達のようないぐるみのこど、幼稚園の頃の出来事や、親指をチュウチュウ吸ってしまう癖について…。幼い眼差しにより描写されたそれらの記憶は、時に切なく、そして時に不思議な

書店や新聞などで、目にしたことがあるのではないでしょうか。あたたかさを私たちに運んでくれます。空想をしながら遊んでいる間に、いきなり現実に引き戻す大人の言葉や、誰にも見せたくない子どもだけの宝物。決して天真爛漫ではなく、内相的な少女の世界を閉じ込めた——そんな印象なのです。綴られてい

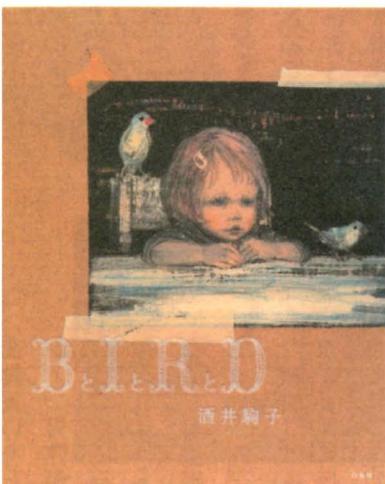
る言葉も、詩を読んでいるような感覚で、幼い頃の彼女の世界にぐっと引き込まれます。また、たっぷりと余白のある絵も特徴的。ところどころに散りばめられているクラフト紙のコラージュに、やわらかい手触りの感覚を覚えます。

クリスマスが近いので、プレゼント本としてオススメしたいこの絵本。彼女の代表作である『よるくま』も併せてどうぞ。

音楽は、酒井駒子がジャケツトのイラストを手がけるアーティストのアルバムです。デンマー

ク出身の5人組のロックバンド『ザ・レイト・パレード』。ロックと聞くとギターをかき鳴らして：『ザ・レイト・パレード』。ロックというイメージがあるかもしれません、まるで女性のような美しい響き渡る澄んだボーカルと、キーボードや電子ドラムなどによって、繊細で幻想的な音楽を作り出しています。どこか淡々としたメロディーとともに、幾重にも重ねられた演奏が響き合い、聴けば聴くほど異次元に誘ってくれるパワーがあります。

現在、ヨーロッパで話題沸騰の



『BとIとRとD』

酒井駒子

白泉社

1,575円(税込)



『イン・チェイス・オブ・レッド・ビーズ』

ザ・レイト・パレード

Carroway Records

2,520円(税込)

CRWCD-005

■ 大井実さん

話題の一冊から普遍的な作品までを揃える福岡市内の書店『ブックスキューブリック』のオーナー。

★12月の中旬頃まで、東区箱崎にある箱崎店で、『酒井駒子』コーナーを設けていますので、ぜひ来てください。

ブックスキューブリック

福岡市中央区赤坂2-1-12 ネオグランデ赤坂1階

092-711-1180 <http://www.bookskubrick.jp>

